



こどものイベント「22世紀都市計」

- 開催日時：3月16日（土） 10:30～15:30
- 参加者：20名
- 対象：小学生以上
- 参加費：500円

■概要
新しい材料で何かをつくるいつものこどものイベントとは一味違う「解体」と「再構成」をテーマとしたワークショップを開催しました。



上から見た全体像



照明明るく



照明暗く

■参加者の感想
・今日はいろいろなものを制作しました。新聞の塔や未来の風景を作って楽しかったです。（11才）

■保護者の声
・いろいろな形の未来を制作でき、最後は上から様子を眺めることができ面白かったです。
・家ではできないダイナミックな制作でとても楽しそうでした。

プロセス

■オリエンテーション&テントづくり
はじめに美術館ゆかりの作家が描いた昔の神戸の街並みを紹介しました。また近未来を描いた作品をみて、未来の街のイメージをふくらませていきます。
午前の制作では、素材を分解してから作る



■高さ競いゲーム
2つ目は塔づくりです。新聞紙の束を1枚ずつにばらしていきます。そしてチームで競いながら、制限時間内にできるだけ高い塔をつくりました。一番高い塔はなんと2m！できるだけ高くという目標に向かって迷いなく造形



■制作
午後からは個人制作です。さまざまな廃材を組み合わせ、未来の街にあってほしいものを作ったり描いたりしていきます。空飛ぶ家や乗り物、光線をあてて未来の製品を製造する工場、銭湯、ヘリポートなど



■発表
制作時間が終わった後、2階から街の全体像を眺めました。照明をあてて昼と夜の風景を演出し、見え方の違いを楽しみました。最後に作品発表を行いました。参加者同士で質問が飛び交ったり、斬新なアイデアに驚い



■ふり返って
今回のワークショップでは、布と新聞紙をばらして新しいものに作り変えることから始めました。分解する過程で、素材の性質に気づくこともあったかなと思います。午後からの個人制作では、工夫を凝らしたアイデアの光る作品がうまれました。未来を想像しながら真剣に取り組んでいる

